

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 道路環境課

担当名: 交通事故緊急対策担当

内線: 5098

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B19	道路安全施設費			一般会計	土木費	道路橋りょう	道路維持費	道路安全施設費	
事業期間	昭和41年度～	根拠法令	交通安全施設等整備事業の推進に関する法律			戦略項目	05	大規模災害への備え	
					分野施策	030301	埼玉の活力を高める道路整備		
1 事業の概要 道路付属物の適切な維持管理、整備することにより、交通事故の防止と交通の円滑化を図る。 事務費の節減による減額 (1) 道路付属物の修繕 2,479千円 受託事業費の確定による減額 (2) 道路照明灯の更新 1,750千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 道路付属物(照明灯等)の電灯料: 道路照明灯等の電気設備を使用するため、電気料金を負担する。 イ 道の駅、トンネル等の維持管理: 道の駅やトンネル等における設備機能を維持するため、保守点検を実施する。 ウ 交通事故調査等業務: 交通安全対策の基礎資料とするため、交通事故等の状況を分析する。 エ 道路付属物の修繕: 道路交通の安全、円滑を確保するため、道路付属物の破損箇所を修繕する。 オ 道路照明灯の更新: 道路照明灯の耐震、省エネを推進するため、老朽化したものを更新する。 カ 道路付属物の整備: 道路交通の安全、円滑を推進するため、道路付属物を整備する。 (2) 事業計画 道路照明灯(29,802基)や防護柵(1,391km)等の道路付属物について、劣化状況に応じた修繕を実施する。 緊急輸送道路上の1,400基について、平成27年度までに道路照明灯の更新に併せたLED化を実施する。 (3) 事業効果 道路付属物を適切に維持管理、整備することにより、安全かつ円滑な交通環境が図られ、交通事故の削減と道路通行の安全を確保できる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 地元住民や学校関係者、関係機関が参加した交通安全対策ワークショップを開催している。 (5) その他 【費用負担】 負担対象: 道の駅はにゅう外5箇所 対象経費: 道の駅等の維持管理に要する経費 負担率: 所要額 相手方: 羽生領土地改良区他3者 工期: 毎年度 (6) 補正の概要 ア 道路付属物の修繕: 事務費の節減による減額 2,479千円 イ 道路照明灯の更新: 都県市行政界に係る道路の管理協定に基づく工事請負費の減額等に伴う諸収入の減額 1,750千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×10.5人=99,750千円 (組織の新設、改廃及び増員なし)									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		諸収入	県債						
決定額	4,229	1,750					2,479	1,790,934	
現計額	1,795,163	13,500	115,000				1,666,663		